**実験　だ液による消化のはたらき**

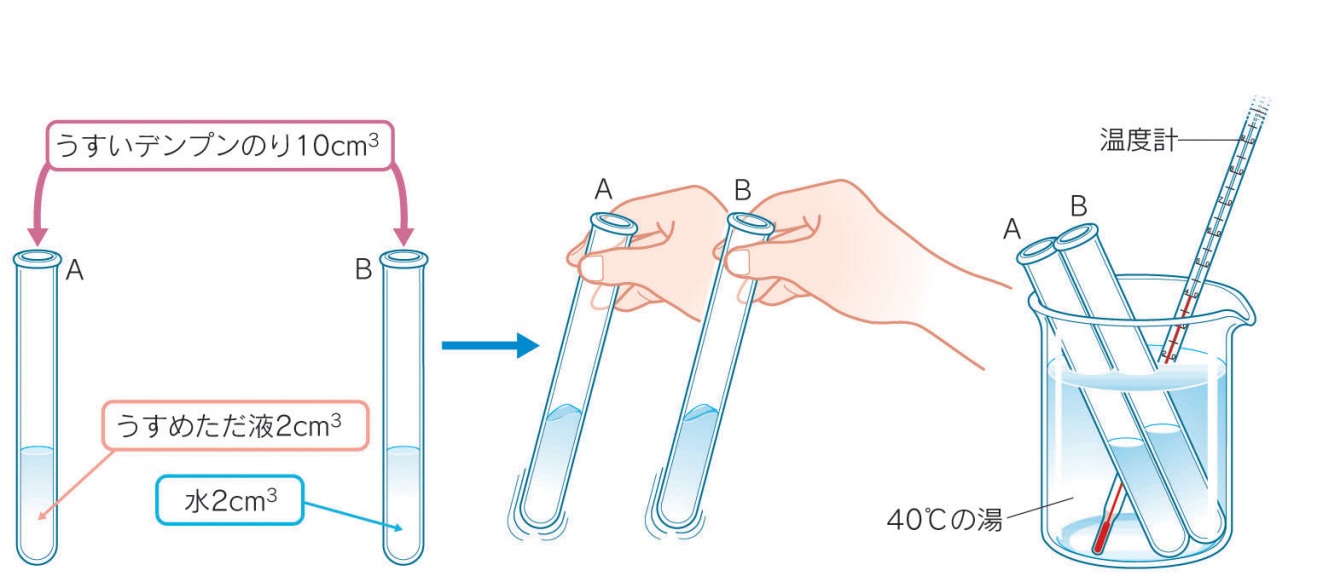
**目的**・・（　デンプン　）は、（　だ液　）を加えると分解されるのかを調べる。

**準備**・・うすいデンプン水溶液、試験管（６）、ベネジクト液、ヨウ素液、試験管たて

ストロー、ガラス棒、沸とう石、ガスバーナー、マッチ、燃えさし入れ

ヨウ素液は（　デンプン　）があると（　青紫　）色になる。

ベネジクト液は（　糖　）があると（　赤かっ　）色になる。

**方法**・

①　デンプン水溶液を試験管Ａ・Ｂにいれる。（試験管の３分の１くらいまで）

②　ストローを口にくわえて「だ液」を試験管Ａにいれ、かるくふり混ぜる。試験管Ｂにはだ液の

代わりにほぼ同じ量の水を加える。

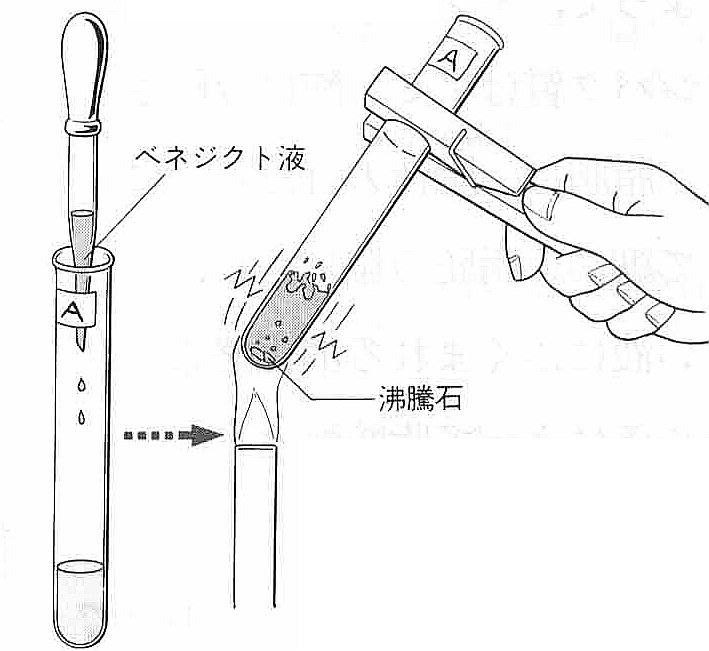
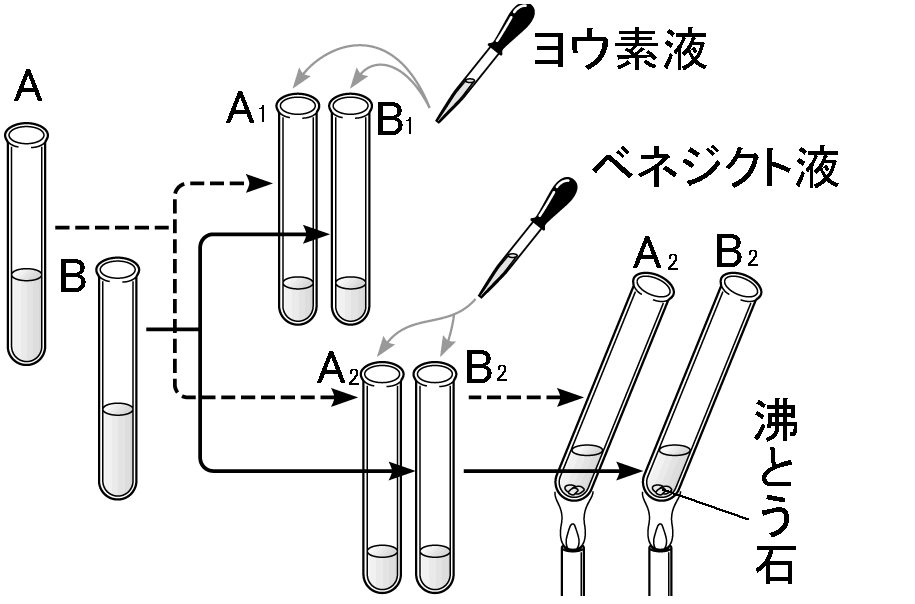
　③　試験管Ａ・Ｂを４０℃のお湯が入ったビーカーに入れ放置して、反応を進める。

④　③の反応が進んだＡ・Ｂの試験管をそれぞれ２本ずつにわけてヨウ素溶液とベネジクト液を

**２～３滴**加える。

⑤　ヨウ素溶液の方はそのまま色の変化を観察する。ベネジクト液の方は沸とう石を２～３粒入れ

た後、下図のように軽く振りながら加熱して色の変化を見る。



**結果をまとめよう**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **ベネジクト液に対する反応** | **ヨウ素溶液に対する反応** |
| **試験管Ａ**  **デンプン溶液＋だ液** |  |  |
| **試験管Ｂ**  **デンプン溶液だけ** |  |  |
| **砂糖水** |  |  |
| **デンプン水溶液** |  |  |
| **水** |  |  |

**考察・・・結果から、だ液のはたらきについていえることは、**

・だ液は、　　　　　　　　を分解し　　　　にかえる。

今日の実験・観察を通して・・・感想と考察をしよう

**今日の取り組みを自己評価しよう！　きちんと評価してくださいね！**

関　　グループで協力しながら観察や実験に積極的に取り組めましたか？　　A・B・C

技　　　　　　今日の実験の目的を達成しましたか？　　　　　　　　　　　A・B・C

思　　実験や観察を通して、新たな知識を得ることができましたか？　　　　A・B・C

***補足説明・・・教師実験より***

（　温度　）によって、だ液のはたらきにちがいが見られるかを調べる。

・温度が低いときには、

**２年　　組　　番　氏名**